

第2回そだつ部会会議録

日 時	2017年5月23日(火) 13:30~15:30
場 所	地域連携交流施設
テ ー マ	1、参加メンバー 2、協議課題 3、その他 4、次回開催日の調整
内 容	<p>1、参加メンバー：11名</p> <p>2、協議課題</p> <p>○かけはしCAFEについて</p> <p>開催日 7月11日(火) 10時~12時 地域連携交流施設</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年と同じ様にデコレーションを1時間、情報交換や雑談を1時間 ・デコレーションは続ける。継続することで、保護者や支援者に周知しやすくなる ・チラシを見て参加する人がいない <ul style="list-style-type: none"> →チラシの効果の有無を知って、活用方法を検討する →来た事のある人の人づてや、仲間を誘う事で広がっていく →団体への派遣等もあつたらいいのではないか ・前半にいくつか前向きなテーマを考える時間があったほうがいい (例：子どものマイブーム、以前は出来なかったができるようになったこと) ・後半は、かけはしを書く ・デコレーションは子供の情報が分かり易い。親しみが持てる ・支援者がインタビュー形式で質問した方が、悩みや現在の状況がわかり書きやすいのではないか <p>まとめ</p> <p>前半は、デコレーションのページづくり。最初に、前向きなテーマをお題にだして、デコレーションの中に入れてもらうようにする</p> <p>後半は、かけはしを書く時間。先輩ママは、支援者側として参加してもらい、初参加のママに自分の経験も含めアドバイスしてもらう。部会メンバーは、丁寧に聞き取りを行いながら、かけはしを書くのを手伝いする。</p> <p>○障害者計画・障害福祉計画について アンケートの内容を検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かけはしを知っているか <ul style="list-style-type: none"> 活用しているか 活用できていないなら、その理由 ・利用している相談機関があるか <ul style="list-style-type: none"> 学校・行政・事業所・園 ・事業、サービスの満足度 メリット・デメリット ・サービスに求めるもの <ul style="list-style-type: none"> 質 (ST/OT 等)・送迎・量 ・地域生活・地域参加の有無 不足している事 (居場所や余暇など)

- ・住民の理解 接し方や支援を聞けば、何をしたらいいか分かるのではないか
↑理解の前に知ってもらうための啓発や接する機会になれば
- ・差別解消法 合理的配慮を本人から求めているのか
- ・どんな生活を送っているのか⇒不足している資源が分かる
現在通っているところは、希望どおりなのか
成人の人が職場以外で行く場所があるのか
家族以外に話せる人がいるのか
- ・余暇の使い方の希望を聞く事で、学齢期に不足している支援の広がりがあるの
ではないか。しかし、イメージのないことを書けるか疑問である
- ・障がいのある人に関係していない人に対して、知ってもらう機会になるようなアンケートになればいい

3、その他

○はたらく部会

- ・はたらく現場見学会：6月14日（水）9時播磨町役場集合 予定
- ・はたらくみんなのお茶会：6月30日（金）13時～14時半 ゆうあい園

○推進会議・全体研修会

- ・推進会議：6月21日（水）10：00～ 播磨町役場3階BC会議室
- ・全体研修会：7月26日（水）10：00～12：00 播磨町健康いきいきセンター
講師：宮田広善 医師(姫路聖マリア病院 重度障害総合支援センター^{ルルド}センター長)
西村恵子校長（東はりま特別支援学校）
濱口直哉 氏（地域支援センターあいあむ）

4、次回開催日の調整

平成28年7月12日（水）13：30～15：30 場所：地域連携交流施設